

## 皆さまの善意に感謝します

4/15  
市役所



倉光市長に目録を手渡す奈良幹事

つがるロータリークラブ(葛西孝信会長)は、世界文化遺産の構成資産である亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚を訪れた観光客のために役立ててほしいと、市に顔出しパネル1基を寄贈しました。

パネルには、縄文土器や遮光器土偶を手にした縄文人が描かれているほか、市縄文遺跡PRキャラクターの「カイトくん」と「タマキちゃん」もデザインされています。

この日、同クラブの奈良昭仁幹事が市役所を訪れ、倉光市長に目録を手渡しました。

奈良幹事は「長く利用していただき、地域活性化につながれば」と話し、倉光市長は「遺跡を訪れた人たちが、記念にパネルで写真を撮ってくれたらうれしい。大事に使います」と感謝を述べました。



縄文遺跡案内所前に設置された顔出しパネル

株式会社伊藤鉱業(天坂順一代表取締役社長)は、地域貢献活動の一環として、幼児期からの防火・防災教育の充実に目的、つがる市幼少年女性防火委員会(成田えい子会長)へ防災絵本15冊を寄贈しました。同社による寄贈は、令和6年に続き2回目となります。

天坂社長は「子どもたちが楽しみながら防火・防災について学び、自分の身を守る力を育ててほしい」と話し、成田会長は「絵本を通じて、防災について家族や友達と話し合うきっかけになればうれしい」と話していました。

寄贈された防災絵本は、市内の幼年消防クラブ15団体へ配布され、今後の防火・防災教育に活用されます。



天坂代表取締役社長(左)と成田会長(中央)、鳳至副会長(右)

## 事故がないよう安全運転を呼びかけ

4/15  
木造  
大湯町



マスコットを渡し、交通安全を呼びかける園児

菰槌保育園(吉岡育代園長)は春の交通安全週間に合わせて県道12号線沿いで館岡駐在所等の協力のもと、交通安全運動を行いました。

赤十字活動の一環として園児の保護者が作成したマスコットを、ドライバーの方々に渡し、「安全運転お願いします」とそれぞれ呼びかけました。

呼びかけを終えて年長児の工藤李空くんは「マスコットを渡せてうれしかった」と話してくれました。



この日配ったマスコット

## 自分たちの地域をきれいに 各地で清掃活動

車力警察官駐在所連絡協議会（松橋俊造会長）と交通安全協会車力支部（松橋伊左美支部長）の合同主催による「第23回クリーン作戦in車力」が開催されました。今回のごみ拾いには、市防犯指導隊車力支隊員や車力交通指導隊員、車力中学校の生徒など約50人が参加。むらおこし拠点館「フラット」周辺では、道路脇に捨てられた空き缶やペットボトルなどを拾い集めました。

この日参加した車力中学校2年生の工藤香奈さんは「今回のごみ拾いに参加して多くのごみを拾った結果、ごみを拾う人や通る人のことを考えて生活し、まちを大切にしたいと感じた」と感想を話しました。



4/18  
フラット周辺

道路のあちこちに捨てられたごみを拾う生徒たち



5/9  
木造地区

早朝からごみ拾いに精を出す参加者たち

木造コミュニティ実行委員会（白戸英行会長）が主催し、市金融団や市ボランティア連絡協議会などと協力し、「ごみゼロ運動」が行われました。

出発式で白戸会長は「今年度は国スポ・障スポが開催され、全国からたくさんの方が訪れるため、きれいなまちづくりに努めていきましょう」とあいさつ。

またこの日は「ごみゼロ運動」に合わせ「青の煌めきあおもり国スポ・障スポクリーン活動」を実施し、参加した約90名がお揃いのおもてなしTシャツを着てごみ拾いを実施しました。

天候には恵まれず、小雨が降る中のごみ拾いとなりましたが、参加者たちは歩道や草むらなど隅々まで目を光らせながら多くのごみを拾い集めました。

## 出来秋を願う 生産者を激励

稲作農家の生産意欲の高揚を図ろうと、倉光市長はじめ西北農林水産事務所、農協関係者などが、田植え作業中の生産者を督励しました。

この日一行は、柏地区の山内唯叶さんと古坂朝和さんを訪問し、順調に作業が進んでいることを確認。田植え後も天候に合わせて適切に水を管理するよう呼びかけました。

米農家として2年目を迎えた山内さんは「今年から1人で植えるようになったが、祖父に手伝ってもらった昨年のことを思い出しながらめげずに頑張りたい」と話し、倉光市長は「さまざまな課題があるかと思いますが、いい出来秋で終われるよう頑張ってください」と激励しました。



5/22  
柏地区

田植え機を操作する倉光市長